海とみどりと炎のまち
広報びぜん Bizen
平成28年 2月号

●発行／備前市役所　〒705-8602 岡山県備前市東片上126
☎0869-64-3301(代表)　FAX0869-64-3845(代表)
●URL http://www.city.bizen.okayama.jp/
●Eメール bzkouhou@city.bizen.lg.jp
●毎月1日発行　●編集／秘書広報課広報・SNS係　☎0869-64-1800

人口の動き
※12月31日現在
(　)内は前月比

世帯数	15,970	(－８世帯)
男	17,545人	(－33人)
女	18,993人	(－15人)
総人口	36,538人	(－48人)

◆12月中の異動状況
・出生 16人　・死亡 48人
・転入 63人　・転出 79人

祝 成人

1月10日㈰、備前市市民センターで平成28年備前市成人式が行われ、新成人らが参加しました。
式典では、新成人代表者らに、花束や記念品、来賓からのお祝いの言葉が贈られ、新成人代表が謝辞を述べました。
また、式後、新成人が卒業した中学校の恩師からのビデオレターの上映や記念撮影がありました。
今年の備前市の新成人は335人（男性170人　女性165人）です。

▲花束贈呈

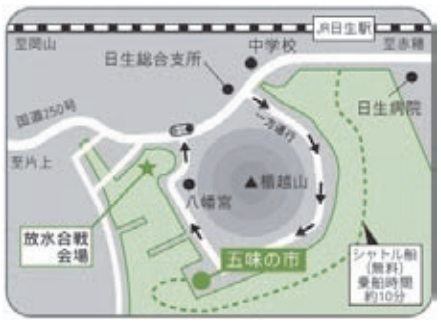
▲謝 辞

▲記念品贈呈

▲平成28年備前市成人式 実行委員
式典に先立ち、成人式実行委員全員が、会場の新成人に厳粛な態度で臨むよう呼びかけました。

ひなせかき祭

日生かきの販売をはじめ、かきむき体験、焼かき体験コーナーの設置、JR利用特典抽選会などが行われます。
◆と　き　2月28日㈰　9:00～15:00
◆ところ　日生町漁業協同組合「五味の市」周辺広場
※2月28日㈰は、会場周辺が交通規制となります。
JR日生駅前から会場直行シャトル船（無料）を運行いたしますので、ぜひご利用ください。



「カキ」のシーズンは、日生町内道路や五味の市周辺が大変混雑しますので、JR等の公共交通機関をご利用ください。なお、2月7日㈰正午、日生港において「源平放水合戦」が行われ、一時通行止めとなる場合がありますので、ご注意ください。

問まち産業課（☎64-1836）

第４回教育遺産世界遺産登録推進国際シンポジウム
参加者募集
参加無料

「近世日本の教育遺産群」

2月21日㈰
13:00～16:00（開場12:30）
岡山県青少年教育センター閑谷学校プレイホール
（特別史跡旧閑谷学校隣接）

平成27年４月に、「近世日本の教育遺産群　－学ぶ心・礼節の本源－」として、弘道館（水戸市）、足利学校（足利市）、咸宜園（日田市）および備前市の旧閑谷学校を含むストーリーが最初の『日本遺産』に認定されました。
今回のシンポジウムでは、これらの代表的な教育遺産群の価値と４市の連携を検証し、その特色や独自性を探るとともに、我が国が誇る文化遺産として、世界遺産登録推進となるよう、国内外への理解を深めるための課題などを検証します。
◆内　容　13:00～　開会
13:20～　記念講演「日本近世の教育」：陶　徳民　氏（関西大学教授）
14:30～　パネルディスカッション
・パネリスト：森　熊男 氏（岡山大学名誉教授／就実小学校校長）
石山修武 氏（建築家／早稲田大学名誉教授）
橋本昭彦 氏（国立教育政策研究所総括研究官）
・コメンテーター：日高健一郎 氏（東京藝術大学客員教授）
・コーディネーター：臼井洋輔 氏（元吉備国際大学教授／文学博士）
◆定　員　300人（先着順）

◎11:00～13:00
４市の物産展示・焼きカキ、コーヒーサービス
もあります!!

申問 2月18日㈭までに
秘書広報課（☎64-1800）へ電話で申し込み

市県民税・所得税及び復興特別所得税 の申告 お忘れなく

申告相談会場のご案内（受付時間９:00～16:00　大多府会館を除く）

と　き	会場および対象	
２月16日㈫	市役所３階大会議室	片上地区・備前市全域 ◎瀬戸税務署派遣税理士による相談あり
17日㈬		
18日㈭	東鶴山公民館	東鶴山地区
19日㈮	西鶴山公民館	西鶴山地区
22日㈪	三石出張所　別棟	三石地区
23日㈫	香登公民館	香登地区
24日㈬	伊里公民館	伊里地区
25日㈭	リフレセンターびぜん	伊部地区・備前市全域
26日㈮		
29日㈪	日生町漁協 頭島支所	諸島地区
	大多府会館 13:00～15:30	大多府地区
	紅葉会館	神根地区
３月１日㈫	日生町漁協	漁業関係
	三国出張所	三国地区
２日㈬	吉永地域公民館	吉永町全域
３日㈭		
４日㈮		
７日㈪	日生防災センター	日生町全域
８日㈫		
９日㈬		
10日㈭		
11日㈮	寒河コミュニティセンター	寒河地区
14日㈪	市役所３階大会議室	備前市全域
15日㈫		

■市県民税申告が必要な人（例）

平成28年１月１日現在、備前市に住民登録がある人で、

○平成27年中に農業等の所得があり、確定申告書の提出を要しない人
○年末調整を受けた人で給与所得以外に20万円以下の所得がある人
○給与を２ヶ所以上から受けている人
○収入がなかった人や非課税収入のみの人で、市内に住所がある人の扶養親族になっていない人

※申告が必要な人が申告をしない場合、所得証明書の交付や国民年金保険料の免除申請ができません。また、国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の軽減を受けることができません。

■所得税の確定申告が必要な人（例）

○事業所得や不動産所得がある人・・・平成27年分の所得金額の合計額が所得控除の合計額を超える人
○給与所得がある人・・・給与の年収が2,000万円を超える人、年末調整を受けていて給与所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える人、２か所以上から給与を受け、年末調整をされていない給与の収入が20万円を超える人
○公的年金等がある人・・・公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円を超える人

※公的年金等の収入金額が400万円以下であり、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の場合には、所得税の確定申告書の提出は不要です。ただし、市県民税の申告が必要な場合があります。

問 税務課（☎64-1815）　瀬戸税務署（☎086-952-1155）

＜ご注意ください＞　市役所では、所得税の青色申告や消費税の申告相談は行っておりません。税務署にお問い合わせください。

申告受付期間

２月16日㈫ から ３月15日㈫

※この期間は上記会場で相談していますので、相談会場以外では申告相談ができません。ご注意ください。

公的年金だけを受給されている皆さん「年金申告相談会」を行います。

確定申告期間中は、会場が大変混雑します。公的年金だけを受給されている人は、この機会に申告に必要な書類を持参のうえご来場ください。

◆と　き　**２月12日㈮、15日㈪**　９:00～16:00
◆ところ　市役所３階大会議室

瀬戸税務署からのお知らせ

平成27年分確定申告の相談および申告書の受付は、
２月16日㈫から３月15日㈫まで　※土・日を除く

◆ところ　瀬戸税務署　ママカリフォーラム
（岡山市北区駅元町14番１号
岡山コンベンションセンター２階）
◆相談時間　９:00～17:00　（受付は９:00～16:00）
※ママカリフォーラムでは、２月21日と２月28日の日曜日にも確定申告相談を行います。
※申告書の作成は、便利な「e-Tax」をご利用ください。
国税庁ホームページで検索できます。

■申告に必要なもの

共通するもの	印鑑（納付する所得税を口座払にする場合は通帳の登録印が必要） 口座名義や口座番号がわかるもの（所得税の還付や、納付する所得税を口座払にする場合に必要）
給与収入がある人	平成27年分給与所得の源泉徴収票の原本（給与が複数ある人は全ての源泉徴収票）
厚生年金や国民年金などの公的年金の収入がある人	平成27年分公的年金の源泉徴収票の原本（年金が複数ある人は全ての源泉徴収票）
生命保険契約等の個人年金または満期保険金等の収入がある人	生命保険契約等の個人年金または満期保険金や解約保険金の支払証明書の原本
営業・農業等の事業収入や不動産収入がある人	収支内訳表と収入金額、必要経費の項目別明細と領収書 **※必ず、収入・経費のそれぞれの項目ごとに集計しておいてください。**
医療費控除を受ける人	医療費の領収書、介護費用に係る厚生労働省指定の領収書、医師の発行したおむつ使用証明書 健康保険の高額療養費、生命保険等の入院給付金等を受領した場合はその金額がわかる明細書 **※必ず、事前に集計しておいてください。**
社会保険料控除を受ける人	国民年金保険料の控除証明書、任意継続の健康保険料支払証明書、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料などの領収書
障害者控除を受ける人	障害者手帳等を交付されている人は障害者手帳等 要介護認定を受けている人は介護福祉課が発行した証明書
生命保険料控除・地震保険料控除を受ける人	一般生命保険契約、介護医療保険契約、個人年金保険契約に係る保険料や掛金の支払証明書、地震保険や旧長期損害保険の保険料や掛金の支払証明書
寄附金控除を受ける人	寄附をしたことを証明する領収書等その他一定の書類。 **※ふるさと納税について確定申告をする場合は、領収書の添付が必須となります。**

軽自動車の廃車手続は３月末までに！

軽自動車税は４月１日時点の所有者（使用者）に課税されます。廃車の手続きをしないまま放置すると軽自動車税が毎年かかり続けますので、譲渡、盗難、廃車などで実際に車両がない場合は、３月31日までに右記の窓口で必要な手続をしてください。なお、年度の途中で廃車しても、月割りで税金が戻ることはありませんのでご了承ください。

車　種	取扱窓口	手続に必要なもの
原動機付自転車（125cc下） 小型特殊自動車 （トラクター・フォークリフト等）	税務課市民税係（☎64-1815） 日生管理課（☎72-1101） 吉永管理課（☎84-2511） 三石出張所（☎62-0501）	印鑑、標識交付証明書、譲渡証明書 ナンバープレートなど ※不明なことはお尋ねください。
軽二輪車（125cc超～250cc） 二輪小型自動車（250cc超）	中国運輸局岡山陸運支局 （岡山市北区富吉5301-5 ☎050-5540-2072）	印鑑、検査証、住民票、 ナンバープレートなど ※手続内容により必要なものが異なりますので、事前にそれぞれの取扱窓口にご確認ください。
軽自動車（三輪・四輪車）	軽自動車検査協会岡山事務所 （岡山市北区久米177-3 コールセンター岡山事務所 ☎050-3816-3084）	

100歳おめでとうございます！

菊政芳子（きくまさよしこ）さん（三石）が、１月６日、満100歳を迎えられました。

菊政さんは三石で生まれ、昭和16年、27歳の時に結婚されましたが、昭和19年に戦争でご主人を亡くされました。

仕事は岡山市内の大学の食堂で手伝いをされたりして、大変苦労されたそうです。

趣味は手芸や押し花、園芸で、特にチューリップ、ひまわり、菊、水仙など花が好きで、四季様々な花を育てられたそうです。

長寿の秘訣は、「働くこと、好き嫌いなく食べること」だそうです。

ふるさと納税

お陰さまで平成27年度分のご寄附が18億円を超えました！

平成27年４月～12月収入累計額 … **18億4,717万7,553円**

平成27年12月収入額 …… **７億5,510万5,940円**

寄附の使途	寄附金額
将来を担う人材が育つまち	396,666,940
安全に安心して暮らせるまち	109,986,000
快適な生活が送れるまち	57,033,000
計画実現を推進するまち	14,910,000
指定なし	176,510,000
総　　額	755,105,940

応援いただいた皆さまへ心からの感謝を申し上げます。

全国の皆さまからお預かりした寄附金は、ご指定のまちづくりに活用させていただきます。

ふるさと納税特典に登録しませんか？

備前市では、ふるさと納税をされた人に特典を贈呈する「ふるさと納税推進事業」を実施しています。特典を登録いただける市内協力事業所を随時募集していますのでご相談ください。　問企画課企画係（☎64-1871）

男女共同参画社会啓発事業
きらめきフェスタ2016（入場無料）

◆と　き　３月６日(日)　10:00～14:30　　◆ところ　市民センター

☆ホール行事

・９:30　開場

・10:00～10:50　創作劇「おらのおっかあ、知らねえか」
出演：劇団〝虹〟（要約筆記あり）
大正琴演奏「みかんの花咲く丘」、「サライ」
出演：琴伝流大正琴アンサンブルひなせ

・10:50～11:00　備前市男女共同参画まちづくり表彰、主催者あいさつ

・11:00～12:30　講演「〝平成の女きみまろ〟、米津さち子の笑顔が増えるユーモアコミュニケーション」（要約筆記あり）

【講師】米津　さち子さん
（ユーモアセラピスト）
「平成の女きみまろ」、「名古屋の上沼恵美子」のキャッチフレーズを持ち、笑顔のスペシャリストとして、全国各地の講演会で活躍中！会場に笑いと癒しを起こします！

☆各種催し

・12:40～14:30　うまいものフェア（山菜おこわ、ちらし寿司、ぜんざい、パン、シフォンケーキ、豆大福、コーヒーほか）、バザー、ウィズびぜん登録団体などの活動展示

※ペットボトルのキャップおよび使用済インクカートリッジの回収を行いますので、ご持参ください。ペットボトルのキャップはポリオワクチンに、インクカートリッジは絵本の購入などの代金になります。

主催：備前市、きらめきフェスタ2016実行委員会

問市民協働課（☎64-1823）

国民健康保険、介護保険、児童手当、障害者手帳などの各種社会保障の手続きを行う際に
申請書などへのマイナンバーの記入をお願いします

平成28年１月からマイナンバーの利用開始にともない、申請書や届出書にマイナンバーの記入が必要となりました。

マイナンバー利用事務では、なりすましを防ぐため、通知カードなどによる「マイナンバー確認」と運転免許証などによる「本人確認」を行います。

【手続きに必要な書類】

マイナンバー確認	本人確認
個人番号カード（※１）	
通知カード（※２） または、マイナンバーが記載された住民票の写し	運転免許証、パスポートなどの顔写真付証明書のうち１点 または、各種医療保険証、年金手帳などの書類から２点

○個人番号カードを持っている場合は、１枚でマイナンバー確認・本人確認の両方が可能です。

※１個人番号カードは平成28年１月以降に希望する人に交付されるものです。

※２通知カードは平成27年11月～12月頃に郵送されたものです。

くわしくは各申請窓口にお問い合わせください。

問国民健康保険については　保健課保険医療係（☎64-1819）
介護保険については　介護福祉課介護保険係（☎64-1828）
児童手当等については　子育て支援課子ども・子育て支援係（☎64-1853）
障害者手帳については　社会福祉課障がい者福祉係（☎64-1824）

マイナンバーに関するお知らせ

・住所や氏名が変わった場合には、通知カード・個人番号カードを窓口に持参し、変更内容の届出が必要です。

・通知カードは簡易書留で世帯主宛に送付しています。簡易書留郵便が届いてない場合は、市へ返戻されている場合がありますので市民窓口課へお尋ねください。　問市民窓口課（☎64-1818）

高齢者の生活を支援する
ボランティア養成講座

ちょっとした手助けがあれば安心して生活できる高齢者の生活を支援するボランティアを養成します。

「子育てのあいまに、ちょっとしたボランティアをやってみようかな」、「退職後の自分自身の体力づくり・健康づくりのためにもやってみようかな」など、気軽な参加をお待ちしています！

［※活動の例：買い物、話し相手、ゴミだし、電球交換などの日常的なサポートや草刈り、地域の高齢者の集いでの協力など］

と　き	内　容	講　師
２月16日(火) 13:30～16:00	助け合いはなぜ必要？ ～ボランティアを始めるにあたって～	・みんなの集落研究所 首席研究員 阿部　典子氏
２月25日(木) 13:30～16:00	高齢者の心と身体、より良いコミュニケーションの方法について	・地域包括支援センター ・社会福祉協議会
３月11日(金) 13:30～16:00	・地域の困りごと助け合い活動創出ワークショップ ・身近にできるボランティアの実践例の紹介	・東備子どもＮＰＯセンター 代表理事　金本　明子氏 ・ＮＰＯ法人ふれあいサポートちゃてぃず 代表理事　湊　照代氏

※受付は各回13:15～

◆対　象　市内に在住で、高齢者の生活を支援するボランティアに関心がある人（これからの社会は、元気な高齢者の活躍も期待されています。年齢は問いません）

◆ところ　市民センター２階講座室

◆定　員　50人

◆参加費　無料

申問２月12日(金)までに、地域包括支援センター（☎64-1844）、社会福祉協議会（☎64-3033）へ

「教育のまち 備前」を目指して

現在、備前市は、「教育のまち　備前」をスローガンに、市を盛り上げていこうと考え、実践しています。
11月11日に東京・都市センターホテルで行われた「教育再生首長会議」で、吉村市長が、「小中一貫教育の推進に向けて」と題し、地方教育再生にむけた教育改革の事例紹介をしました。

【教育再生首長会議】
首長（市区町村長）が相集い、互いに連携し、教育再生施策に知恵を出し合い、教育再生の先導的役割を率先して果たしていくことを目的に、平成26年６月に発足。

教育の歴史を有して

備前市は、北部が山林、南部が瀬戸内海に接する大変自然が豊かな土地で、備前焼の産地としても有名なところです。しかし、全国的問題でもある、人口減少は避けられていないのが現状です。

どうしたら、市を残すことができるだろうか。単に残すだけではなく、まちとして、これからさらに発展していくためにはどうしたらいいのだろうか、――そこで打ち出したのが、教育です。

教育を充実させることによって、しっかりとした人材を育て、これからの備前市の発展に貢献してもらう。また、「教育環境が整っているので、地元で自分の子どもを育てたい」と感じてもらえれば、たとえ一度まちを離れたとしてもまた戻ってきてくれるのではないかと考えたのです。

もともと備前市には、世界最古の庶民のための公立学校「閑谷学校」の旧跡があります。今年の４月には、水戸市（茨城県）・足利市（栃木県）・日田市（大分県）とともに、「日本遺産」第一号に認定していただきました。

こうした素晴らしい「遺産」を持つことからも、その志を途絶えさせることなく、次世代に受け継いでいくために「教育のまち　備前」をスローガンに、市を盛り上げていこうと考え、実践しています。

ＩＣＴ教育の推進

そのひとつは、ＩＣＴ（情報通信技術）を活用した教育の推進です。教育におけるＩＣＴの活用の有効性は、世界的標準になりつつあります。動画や音声は、生徒の学習への興味を引き、合わせて理解の促進につながります。また、先生と生徒が情報伝達を行う場合の新たなツールとしても注目されています。

そこで備前市では、市内全ての小中学校（小学校13校、中学校５校）の児童生徒約2,600人と先生に、タブレット端末を１台ずつ配布しました。タブレット端末を使っての教育は、日本では、まだ数校で実験的に導入されている段階であり、小・中学校同時にタブレット端末を導入した市町村は、現在のところ備前市だけです。

ただしハード面だけ整えても、ソフト面が追いついていなければ意味がありません。つまり先生や生徒が、それを教育現場で効果的に使い、教育、学習ができなければ意味がないからです。

そこで、まずＩＣＴ教育を推進している先生方にご協力をいただき、協議会を設置しました。そこで、ＩＣＴ教育の効果的な進め方の指導と研究を行い、随時現場に反映させています。

また、世界的にＩＣＴ教育が盛んな２つの都市と協定を締結しました。ひとつは、アメリカのメンローパーク市です。メンローパーク市は、カリフォルニア州北部のシリコンバレーにあり、フェイスブックの本社などがあります。もうひとつは、韓国の蔚山で、世界的にも有名な現代重工業（造船業）があるところです。

アメリカ、韓国で出来ることが、日本の備前でできないわけがありませんので、この二つの都市を参考にして、日本のみならず、世界的にも進んだ教育ができるようにと思っています。

小中一貫教育の推進

もうひとつは、小中一貫教育の推進です。

全国でも出生率の低下は最重要の問題ですが、備前市の子どもの数も減っています。現在13の小学校がありますが、大変残念なことに、平成28年度末までには３校が廃校となります。これは現在の児童の数が、非常に少なくなってしまったからです。

そうした状況のなか、将来を見据えた備前市の教育環境を考えたときに、小中一貫校が一番であると考えています。具体的には、現在ある５つの中学校をすべて小中一貫校にしていこうというロードマップを描き、地域の皆さんのご意見を聞きながら、進めているところです。

ただし重要な点は、小中一貫教育の構想は、単に子どもの数が減ったための苦肉の策ではないということです。

平成26年７月に、教育再生実行会議が第五次提言「今後の学制等の在り方について」を提出して、そこでも小中一貫校の推進が提案されていました。

その理由としては、まず、いじめや不登校が中学校１学年で急増するという「中１ギャップ」の問題です。異なった小学校から集まった人間関係や、勉強の難易度が急激に上昇することなどが原因で、中学１年生で、不登校、引きこもりになるケースが大変多いという問題です。この対策として、小学校から中学校が切れ目なく繋がっている小中一貫校が有効なのです。

また、基本的な問いかけとして、子どもの発達段階を考えた際に、６・３制が本当に最適なのかという問題もあります。つまり、９年間の中で、教育課程の区分を４・３・２や５・４のように弾力的に設定するなど、柔軟かつ効果的な教育を行うことが、これからの子どもたちを育てるのに大切ではないでしょうか。これが小中一貫校の基本的な構想であり、戦後の教育政策に対する大きな改革であると思うのです。

「教育のまち　備前」

昔は、学校にまかせることなく、地域で子育ても教育もしていました。現在はその役割を公民館が担えると考え、地域住民の交流促進や子どもたちの学習習慣の定着を目的として、公民館で学習支援を行う「備前まなび塾」を平成25年から始めました。

また、教育の一環として文化の継承も重視しており、小学校の給食に備前焼食器を使用することも決めました。備前市の外に出たときに、地元では備前焼が身近なものだったと言えれば、故郷に自信と愛着を持ってくれると期待しています。

教育というものを通じて、理想の備前市を実現するために、伝統を受け継ぎながらも、新たなまちづくりを行っていきたいと思っています。

備前市教育に関する大綱

（平成27年７月策定）

〈基本理念〉

すべては子どもたちのために

～「教育のまち備前」の宣言～

私たちは、「一人ひとりの豊かな人生」と「安心して成長できる地域社会」の実現を目指し、まちの未来を担う子どもたちに「生きる力」、「想像する勇気」、「郷土を愛する心」を育み、その大いなる可能性を引き出すために、市民総参加で教育に取り組みことを宣言します。

〈重点取組方針〉

１．確かな学力・健やかな体・豊かな心の育成
２．未来への飛躍を実現する人材の育成
３．安全で安心できる学びの場の確保
４．家庭・学校・地域の総合力で取り組む教育活動の推進
５．取組方針を支える環境整備

「若年者新築住宅」および「若年夫婦世帯家賃」補助申請受付中！

平成27年４月より実施している、若年世帯定住支援補助事業の申請を引き続き受け付けています。

新築住宅の経費については最大で100万円の補助、民間賃貸住宅の家賃補助については、賃借料（共益費、駐車場使用料は除く）の１/２を最大で３年間補助します。

40歳未満の人で、市内に移住・定住を検討されている人は、ぜひご活用ください。

申込方法など、くわしくはお問い合わせください。

申問まち創生課定住推進係（☎64-2225）

要介護認定を受けている人の障害者控除

要介護度の認定状況により、所得税・市県民税の障害者控除が受けられます。

◆控除の種類

【障害者控除】

・要介護１・２に認定されている人で、主治医意見書か認定調査票の障害高齢者の日常生活自立度がA2、B１、B2、C１、C2または認知症高齢者の日常生活自立度がⅢa、Ⅲb、Ⅳ、Mのいずれかに該当する人

・要介護３に認定されている人

【特別障害者控除】

・要介護４・５に認定されている人

◆認定基準日　平成27年12月31日現在の認定状況による

◆手続き　介護福祉課または各総合支所管理課にある障害者控除対象者認定申請書を提出し、認定書の交付を受けてください。申請には本人の印鑑が必要です。**対象の人が申請できない場合、本人の印鑑と併せて、代理で申請される人の印鑑もご用意ください。**

問介護福祉課介護保険係（☎64-1828）

ごみ出しについての注意

●ごみは必ず分別し、指定袋に入れて８時30分までに出してください。

●袋は必ず縛って出してください。

集積場は地域の皆さんで使用するものです。清潔に気持ちよくごみ出しできるよう、マナー・モラルの向上に努めましょう。

もえるごみの減量化にご協力お願いします

市では、コンポスト・生ごみ処理機について補助金制度があります。生ごみを減らすことで、もえるごみの減量化にもつながります。この制度を利用して、生ごみの「堆肥化」を始めてみませんか？

※購入前に申請が必要ですので、くわしくはお問い合わせください。

新しいごみ分別【９種23分別】のお知らせ

新しく資源回収ステーションでの収集を開始しました。

（11月スタート）

片　上	城　下

皆さんのご協力をお願いします。

問環境課衛生係（☎64-1821）

健康情報 Health

問保健課（☎64-1820）

備前市健康づくり３か条

- 今より10分多く歩く
- 野菜から先に食べる
- 体重を毎日はかる

【第2次健康びぜん21】

マンモグラフィ検診のお知らせ

マンモグラフィ検診は乳がんの早期発見に有効な検診です。対象の人は受診しましょう。

◆対象者　市の乳がん（視触診）の集団または個別検診を受けた40歳以上の人

と　き		ところ
２月６日㈯	10:00～11:00	備前保健センター
	13:30～14:30	総合保健施設（吉永）
	15:30～16:00	紅葉会館
２月８日㈪	10:00～11:00	香登公民館
	13:30～14:30	リフレセンターびぜん

インフルエンザに注意しましょう!

手洗いの徹底で感染予防をしましょう。症状があるときは、咳エチケットで感染拡大を防止しましょう。

【インフルエンザの予防】

・家に帰ったら手洗いをしましょう。
・人混みに入る場合はマスクを着用しましょう。
・特に高齢者や慢性疾患を持っている人などは人混みを避けましょう。
・十分な睡眠、バランスの良い食事に気を付けて抵抗力をつけましょう。
・室内では適度な湿度を保ちましょう。

【かかったかな？という時は】

・マスクを着用して、早めに医療機関を受診しましょう。
・周りの人にうつさないよう「咳エチケット」を心がけましょう。
・水分を十分とり安静にして休養をとりましょう。
・家庭に残っている解熱剤は勝手に使用しないで医師に相談してください。

献血にご協力下さい

受付は**400ml**のみとなります。皆さんの善意のご協力をよろしくお願いします。

と　き		ところ
２月16日㈫	13:00～16:30	子育て交流センター
２月24日㈬	12:30～13:30	備前病院
	16:00～16:45	坂根分庁舎

※16日の連絡先は（一社）備前青年会議所（☎64-1545）

未来へつなげる備前の味! 郷土料理と旬の食材クッキング（参加無料）

◆対　象　幼児、児童を子育て中の人　先着30人
◆と　き　２月26日㈮　10:00～12:30
◆ところ　市民センター４階　第２講習室・調理実習室
◆内　容
【講話】「郷土料理と旬の食材のお話」
【調理実習】「作ってみよう！かんたんアレンジ備前の味」

申問２月19日㈮までに保健課健康係（☎64-1820）へ

伝えていきたい備前の味

～ 地場産物を使った料理や郷土料理の作り方を紹介します ～

問保健課（☎64-1820）

学校給食の人気メニューをアレンジ!!

牡蠣のオーロラあえ

（レシピ提供：吉永共同調理場 栄養教諭 大嶋信子）

〈１人分 エネルギー 136kcal 塩分1.4g〉

【材料】４人分
カキのむき身 160g、酒 大さじ1/2、
サツマ芋 160g、ブロッコリー 100g、
片栗粉 適量、揚げ油 適量
〈オーロラソース〉
A（トマトケチャップ 大さじ２、
白みそ 小さじ２、みりん 大さじ1/2、
ウスターソース 小さじ２）

【作り方】
①カキは流水で洗う。
②カキを鍋に入れ、酒を加えてから炒りする。ナイロン袋に片栗粉を入れ、汁気をよくきったカキを入れて振り、片栗粉をまんべんなくつけ、油でカリッと揚げる。
③サツマ芋は一口大に切り、水にさらし、ざるに上げ、ペーパーでしっかり水気を切り、素揚げする。
④ブロッコリーは小房に分け、さっとゆでておく。
⑤Aのオーロラソースの材料を鍋に合わせて加熱する。
⑥②のカキと③のサツマ芋、④のブロッコリーをオーロラソースにからめる。

乳幼児健診・育児相談

2月

問保健課

内　容	対　象	と　き（受付）	と　こ　ろ
４か月児健診	平成27年９月生	３日㈬ 13:00～13:30	備前保健センター
１歳６か月児健診	平成26年８月生	９日㈫ 13:00～13:30	
２歳６か月児歯科健診	平成25年８月生	18日㈭ 13:00～13:15	
３歳６か月児健診	平成24年８月生	24日㈬ 13:00～13:30	
かみかみ離乳食と歯の教室	平成27年４月生	３日㈬ 9:40～10:00	
日生育児相談	乳幼児	25日㈭ 10:00～11:30	日生防災センター
吉永育児相談	乳幼児	５日㈮ 9:30～11:30	総合保健施設

お知らせ information

問問い合わせ先　申申し込み

時とき　所場所　料費用
内内容　休休館日　入入館料
対対象　講講師　会会費
持持参品　定定員

保健・医療

健康教室

事前の予約は必要ありませんので、どなたでもお気軽においでください。

時２月10日㈬　14:00～15:00
所備前病院附属棟２階
内「慢性腎臓病を知ろう～長く付き合うために～」
講透析室　森本看護師長
料無料
問備前病院（☎64-3385）

在宅医療推進講演会

「最期まで人間らしく生きる」～介護予防から終末期リハビリテーション～

リハビリテーションの第一人者、大田仁史さんのトークと軽い体操を楽しみながら、最期まで自分らしく生きるためのヒントや地域で支え合うまちづくりについて学びます。

時２月20日㈯　13:30～15:30
所リフレセンターびぜん　体育室
講大田仁史さん（茨城県立健康プラザ管理者・医学博士）
料無料
定250人（市内在住、在勤の人）
申問２月10日㈬までに、**医療福祉連携課（☎64-1875　FAX63-4206）**へ

介護

介護者の会

地域包括支援センターの職員が、「楽しく認知症予防」と題して、認知症の予防に役立つ知識や体操方法などを皆さんに分かりやすくお伝えいたします。

どうぞお気軽にご参加ください。

時２月17日㈬　10:00～11:30
所日生総合支所１階会議室
対介護をしている人、介護経験のある人、介護に不安や疑問のある人
申問**地域包括支援センター（☎64-1844）**
東サブセンター（☎72-1240）
北サブセンター（☎84-9114）

子育て

子育て講座『あっぷるのおもちゃ箱』

中国短期大学保育学科の皆さんによる手遊び・ボディダンス・ふれあい遊びほか

時２月15日㈪　10:00～12:00
所リフレセンターびぜん
定親子50組（先着）
申問２月10日㈬までに、**子育て支援課（☎64-1853）**

スポーツ

第64回備前市えびす駅伝競走大会開催《協力依頼》

２月11日㈭、備前市えびす駅伝競走大会が151チームの参加により、９時30分より久々井地区から鶴海地区において開催されます。

特に、開会から13時頃までは地区内の県道を使用し、一部交通規制を行いますのでご理解、ご協力お願いします。

問**市体育協会事務局　文化スポーツ課（☎63-3813）**

ソフトテニス教室　参加者募集!!

今年の夏に備前テニスセンターで開催される全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技を盛り上げよう！

時
【中学生】２月９日㈫～３月８日㈫までの毎週火曜日　19:00～20:30
【高校生】２月18日㈭～３月17日㈭までの毎週木曜日　19:00～20:30
所備前テニスセンター（久々井）
対中学生、高校生
定各20人（先着順）
料1,000円
申問所定の申込用紙に必要事項を記入し、２月４日㈭までに**文化スポーツ課（☎63-3813　FAX64-2112）**、または**総合運動公園・日生運動公園・吉永B＆G海洋センターの体育館**へ

▲森下節子さん（日生町）

B＆G財団会長杯争奪 第23回近隣市町親善少年剣道大会

時２月21日㈰　開会式９:30～
所吉永Ｂ＆Ｇ海洋センター体育館
問**文化スポーツ課（☎63-3813）**

【後期社会体育研修会】

ノルディック・ウォーク体験・ウォーキング教室

すがすがしい空気を吸いながら、備前♡日生大橋をウォーキングしましょう。

時３月５日㈯　９:00～12:00
所備前♡日生大橋
対小学生以上
定先着40人
料無料（ポールが必要な人は300円で貸出します）
申問所定の申込用紙に必要事項を記入し、２月17日㈬までに**文化スポーツ課（☎63-3813　FAX64-2112）**、または**総合運動公園・日生運動公園・吉永B＆G海洋センターの体育館**へ

▲立花和子さん（日生町日生）

▲入江史代さん（日生町寒河）

イベント

企画展「旅する陶工 ―備前焼とどこまでも―」

（入館無料）

西日本の各地で、備前焼とそっくりな「やきもの」が見つかっています。どうやら備前の陶工が旅をし、窯を築いた様子です。今回はこういった窯場の中から、特に16世紀末から17世紀初め頃の「やきもの」を取り上げ、紹介します。

時２月10日㈬～３月20日㈰
所歴史民俗資料館
開館時間　９:00～16:30
休月曜日、祝日の翌日
問**歴史民俗資料館（☎64-4428）**

ワークショップ「ここ掘れ碗々～埋まったお宝発掘したら？～」

土に埋まっている古い遺物の発掘や復元、整理など、当センターの仕事を体験してみませんか？

時２月14日㈰　10:00～12:00（受付９:30～）
所埋蔵文化財管理センター
料200円（記念品付）
定20人程度（先着順）
休火曜日、祝日の翌日
申問２月10日㈬までに電話、ＦＡＸまたは郵送で**埋蔵文化財管理センター（☎92-4300　FAX92-4301　〒705-0001　伊部974-3）**へ。なお、FAX、郵送の場合は、氏名、住所、電話番号記入の上、センターへ申し込みください。

第53回企画展「日生を撮るⅢ」

特異な地理的環境を持つ日生地区の移り行く海と島とが織りなす風景美や、人と自然との交わりなど、日生の魅力を探求します。

時２月13日㈯～３月14日㈪
所加子浦歴史文化館
開館時間　９:00～16:30
休火曜日
入大人200円、小人100円
問**加子浦歴史文化館（☎72-9026）**

広告

募　　集

いんべ会館　受講生募集

申問 ２月１日㈪より、
いんべ会館（☎64-0890）へ
所 いんべ会館

第６回ふれあいサロン講座

健康軽スポーツのすすめ

**『ユニカール
やってみませんか！』**

時 ２月18日㈭　13:00～15:00
内 中高年の人でも気軽に出来る室内でのカーリングです。
持 飲み物
料 無料
定 15人（先着順）
※軽い運動が出来る服装でお越しください。

第４回ライフサポート講座

『そば打ち体験してみよう』
自分で打った、ゆでたてのそばを食べてみませんか！
時 ２月27日㈯　９:30～12:00
指導 NPO法人八塔寺壽光庵
持 エプロン、三角巾など
料 500円（材料代）
定 15人（先着順）

男女共同参画講座

**「〝メディア〟との上手なつき合い方
～男女の視点で読み解くとおもしろい～」**

ふだん何気なく見ているテレビや新聞の情報は真実？それとも…。溢れる情報に流されずに、男女の視点で読み解く力を身に付けましょう。
時 ２月18日㈭　10:00～11:30
所 日生地域公民館２階　大会議室
講 市場恵子さん（心理カウンセラー）
定 20人
料 無料
対 市内在住・在勤の人
申問 ２月15日㈪までに、**市民協働課（☎64-1823・FAX64-3845）**へ

▲森下真弓さん（日生町日生）

公民館講座受講生募集！

「和菓子づくり教室」
春の和菓子を作ってみませんか！
時 ３月10日㈭　13:30～
所 子育て交流センター調理実習室
定 20人（先着順）
料 500円
申問 **吉永地域公民館（☎84-3839）**へ

臨時職員募集

平成28年４月１日採用

【学校用務員・調理場調理員】
・採用予定人員　各１人程度
・賃金月額　145,700円
・通勤手当・労災・社会保険あり
申込期間 ２月１日㈪～８日㈪
※各先着10人で締切
面接選考 ２月14日㈰、15日㈪のいずれかの日
※勤務条件のほか、くわしくはお問い合わせください。
申問 申込期間内に**教育総務課（☎64-1802　西片上7）**まで受験申込をしてください。

その　他

北方領土返還運動全国強調月間

**『重ねる対話　つなげる熱意で
四島返還』**

北方四島（歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島）の返還を求めて２月７日の「北方領土の日」を中心に各地でさまざまな行事が行われます。
２月７日は、1855年のこの日、伊豆の下田において日魯通好条約が調印され、平和裏に日本とロシアとの間の国境が画定された日です。この事実こそ、わが国が北方四島の返還を求める重要な根拠なのです。
岡山県でも、２月４日㈭にさん太ホール（岡山市）で「北方領土返還要求岡山県民大会」、２月１日㈪から12日㈮まで岡山県庁１階県民室で「北方領土パネル展」が行われます。
北方四島の早期返還実現のため、返還運動への皆さんのご理解とご協力をお願いします。
問 岡山県北方領土返還要求運動県民会議
（事務局：岡山県総合政策局公聴広報課内　☎086-226-7158）

平成28年度 小・中学校に入学される皆さんへ

備前市では、小・中学校への就学について、住所による学区の指定があります。対象の各ご家庭に就学通知を送付していますが、次のような場合には、学校教育課までご連絡をお願いします。
○国・県・私立学校へ進学される場合
○特別な事情があり、指定校以外の学校への就学を希望される場合
※指定校の変更・区域外就学には許可基準があります。くわしくは、市ホームページをご覧ください。
問 学校教育課（☎64-1840）

国民年金保険料の納付は、口座振替がおトクです

国民年金保険料の納付には、口座振替が便利でお得です。
口座振替は、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省ける上、納め忘れもなく、とても便利です。また、当月分保険料を当月末に引き落とすことにより月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い６ヶ月前納・１年度前納・２年度前納もあり、大変お得です。
申込方法 納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参の上、年金事務所または市役所へお申し出ください。
申込期限 平成28年度分前納の申込みは２月末までです。
問 岡山東年金事務所国民年金課
（☎086-270-7928）
市民窓口課（☎64-1818）
日生管理課（☎72-1102）
吉永管理課（☎84-2511）

司法書士・税理士・土地家屋調査士による無料相談会 in 県立図書館

（予約不要・参加無料）

岡山県立図書館で、無料相談会を開催します。お気軽にご相談ください。
時 ２月13日㈯
・セミナー「争族にならないための相続対策」13:00～14:00
・無料相談 14:00～16:30
所 岡山県立図書館
（岡山市北区丸の内2-6-30）
内 相続、遺言、成年後見、不動産、税金、境界トラブルなど
問 **岡山県青年司法書士協議会**
（☎0866-22-7906）

ひなビジョン ネット配信しています！

http://tv.hinase.ne.jp/

備前市有線テレビ放送（ひなビジョン）で放映している「ひなビジョンリポート」などが、インターネットで視聴できます。

ひなビジョンリポート	備前市内外の出来事や話題を中心に短く放送
広報番組「見て聞いて備前の力」	備前市からのお知らせを届けるテレビ版「広報びぜん」
観光番組「びぜんおでかけなび」	備前市域のおすすめスポット（行楽地・グルメ・イベント）を紹介
まち歩き番組「ブらりんコ」	リポーターが市内を歩き、住民にインタビューしたり、発見したことを紹介

備前市のホームページからもご覧いただけます。
問 **秘書広報課（☎64-1800）、ひなビジョン（☎72-2660）**

▲亀井勝子さん（日生町日生）

備前市エコハウス

（畠田20-1）

今月のイベント
２月13日㈯　10:00～13:00　※要申込
◆住宅よろず相談会
◆木工教室
◆もちつき大会

◆開館時間　10:00～15:00
◆休館日　月曜、祝日の翌日、年末年始
申問 **備前市エコハウス推進地域協議会**
（☎66-7774）

市営住宅等　入居者募集

◆募集期間　２月１日㈪～９日㈫
【市営住宅】大内・福田・土師神根
【特定公共賃貸住宅】スワ・吉永中
申問 **まち創生課（☎64-1851）**
日生管理課（☎72-1104）
吉永管理課（☎84-2513）

広告
広告

2月の相談 無料

※祝日の相談はありません。相談日程は変更になる場合があります。

法律相談	▼ とき	▼ 相談会場・電話
弁護士による法律相談（離婚、相続、消費者被害など）	9日㈫・23日㈫ 13:00～16:00	社会福祉協議会（備前） 問☎64-3033 要予約 1週間前から
司法書士による相談（サラ金、登記など）	16日㈫ 13:00～	社会福祉協議会（備前） 問☎64-3033 要予約 1週間前から当日10時まで
公証相談（遺言、金銭貸借 契約、離婚など）	22日㈪ 13:00～15:00	保健センター３階 問☎64-1800 要予約 1週間前から前日午前中まで

心配ごと相談		
心配ごと相談	15日㈪ 10:00～12:00	吉永地域公民館 問社協 吉 ☎84-3839
	23日㈫ 13:00～15:00	日生防災センター 問社協 日 ☎72-2510
なやみごとなんでも相談室 －人権擁護委員による－	22日㈪ 13:00～15:00	保健センター３階 問☎64-1800 電話相談可
	23日㈫ 13:00～15:00	日生防災センター 問☎72-1104
一般相談	毎週㈭ 13:00～15:00	社会福祉協議会（備前） 問☎64-3033 電話相談可

行政相談		
備前会場	22日㈪ 13:00～15:00	保健センター３階 問☎64-1800
日生会場	23日㈫ 13:00～15:00	日生防災センター 問☎72-1104
吉永会場	15日㈪ 10:00～12:00	吉永地域公民館 問☎84-2511

子育てに関する相談		
すこやか相談室（妊娠・出産・子育て）	市役所勤務日と同一	保健センター１階 問☎64-3896（☎64-1820）
育児相談	月～金曜日 8:30～17:00	子育て支援センター 問☎67-1115 面接要予約
児童相談	毎週㈪㈬㈮ 9:30～17:00	子育て支援課 問☎64-1853 要予約
青少年育成相談（いじめ、不登校、非行防止など）	月～金曜日 8:30～17:00	青少年育成センター 問☎64-4158
子育てなんでも相談	月～金曜日 8:30～17:15	社会福祉協議会（備前） 問☎64-3033 要予約

住宅相談（県建設労働組合和気支部）	22日㈪ 13:00～15:00	保健センター３階 問☎64-1800
ＤＶ相談	市役所勤務日と同一	市民協働課 問☎64-1823
消費生活相談	市役所勤務日と同一	危機管理課 問☎64-1876

※有料 法律相談 東備法律相談センター 毎週水曜日 13:00～16:10（和気町総合福祉センター 要予約・☎086-234-5888）
東備法律相談センターの無料利用券がありますのでご利用ください。ただし、数に限りがあります。（問☎64-1800）

図書館だより 2月

◆開館時間 9:30～18:00
◆休館日 毎週月曜日と 12日㈮、26日㈮

本館 市立図書館（市民センター内 ☎64-1134）
日生 日生分館 （日生市民会館内 ☎72-1085）
吉永 吉永分館 （☎84-2605）

よみきかせ会

乳 乳児 幼 幼児 小 小学生

	よみきかせ会	対象	とき
本館	おはなしの森	乳 幼	16日㈫ 10:30～11:30
	おはなし広場	幼 小	13日㈯ 13:30～15:00
日生	おはなしみかん	乳 幼	4日㈭ 10:30～11:30
	海辺のおはなし会	幼 小	13日㈯ 10:30～11:30
吉永	もこもこ	乳 幼	9日㈫ 10:30～11:30
	よみきかせ会	幼 小	27日㈯ 10:30～11:30

※吉永分館の会場は、吉永地域公民館か子育て交流センターです。

自動車文庫巡回日程

とき		ところ
19日㈮	11:00～11:30	いんべ通園センター
	13:30～14:00	香登公民館
	15:15～15:45	伊部公民館
23日㈫	10:20～10:50	日生町漁協頭島支所前
	14:00～14:30	日生東公民館
	15:00～15:30	穂浪コミュニティハウス
24日㈬	10:30～11:00	神根公民館
	11:30～12:00	三国公民館
	14:30～15:00	三石出張所
25日㈭	13:30～14:00	東鶴山公民館
	14:15～14:45	鶴海自治公民館
	15:15～15:45	西鶴山公民館

◆大多府加子番所の図書館連絡便は 16日㈫ 10:00～11:00

2月 休日当番医

※休日当番医（診療時間９時～17時）
※変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。

7日㈰	星合医院	香登西	☎66-7100
	たかばクリニック	吉永中	☎84-2017
11日㈭	坂本内科小児科医院	香登本	☎66-7353
	吉本医院	三石	☎62-1122
14日㈰	日生浦上医院	日生	☎72-0935
	渋藤医院	和気町父井原	☎88-0023
21日㈰	小林内科医院	鶴海	☎65-8003
	武田整形外科	伊部	☎64-1221
28日㈰	草加病院	西片上	☎64-3811
	平病院	和気町尺所	☎93-1155

■「広報びぜん」は自治会などを通じてお届けしています。
■その他、市施設などや市内のコンビニエンスストアに設置していますのでご利用ください。
●この広報誌は再生紙を使用し、環境にやさしい植物油インキで印刷しています。
●ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

VEGETABLE OIL INK　UD FONT

納税

国民健康保険税（８期）、後期高齢者医療保険料（８期）の納期限は、2月29日㈪です。

※市税等については、納期限までに納付されないと、延滞金が課せられますのでご注意のうえ納期限内に納付してください。
問収納推進課（☎64-1814）

水道・下水道料金

水道料金および下水道使用料の納期限は、2月16日㈫です。

問上下水道課（☎66-9792）

※便利な口座振替の手続きは、お取引のある金融機関窓口で！市では滞納整理を強化しています。

市内施設ご案内

■体育施設利用（管理者：（一財）備前市施設管理公社）

体育施設	問い合わせ先
総合運動公園	☎63-3811
伊部運動公園	
三石運動公園	
総合運動公園温水プール	☎63-3812
日生運動公園	☎72-2226
吉永Ｂ＆Ｇ海洋センター	☎84-3776

◆利用時間 9:00～21:00（総合運動公園温水プールは10:00～20:30、※３月までの日曜・祝日は17:00までとなります。）
◆休園（館）日 毎週月曜日、12日㈮

■総合運動公園使用予約（３月分）

２月10日㈬ 18:00～ 窓口、電話（☎63-3811）で予約可。

親と子のつどいのひろば 2月

就学前の親子がいつでも利用できます。くわしくは、お問い合わせください。

わくわくるーむ

☎64-0087 月～土曜日（月・土隔週）
10:00～15:00（伊部小学校裏）

うみっこ丸

☎070･5425･8461 月～金曜日
9:00～14:00（市社会福祉協議会日生支所裏）

しずちゃん家（ち）

☎080･5758･3375 月～金曜日
9:00～14:00（閑谷・石門茶屋跡）

備前プレーパーク！森の冒険ひみつ基地

☎080･2925･1215 火～金曜日（第２・４木曜は休、第２土・日曜は開）
10:00～15:00（久々井のお山）

子育て支援センター

☎67-1115（伊里認定こども園内）
◆施設開放日
月・火・木・金曜日 10:00～15:00
水曜日 12:00～17:00
◆出前保育（毎週水曜日）
◆育児相談（２月の相談参照）

◆今月の主な行事（10:00～11:00）

5日㈮	にこにこ講座（岸本先生のお話し）
12日㈮	手遊び・ふれあい遊び
19日㈮	英語でリトミック ※12日㈮までに要予約 先着15組 資料代300円
26日㈮	おひなさまを作ろう ※材料代150円

広告

広告